



観光エキスパート

4 2024
月号



一般社団法人 日本観光文化協会

目次

(第 23 回)MMP グループ全国大会盛況に開催	2
新生活応援キャンペーン！好評につき延長 書籍【観光特産】プレゼント！	6
今さら聞けない、「観光特産大賞」とは??	7
モーイブ(モーニング・イブニング)講座 今期から待望の開催！	9
MMP リーダー研修 地域特産(弁当、総菜、お土産品)の強みを生かした商品開発.....	10
MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～	13
商品開発士 研修+小試験(リアル配信) 2回実施 3月30日(土)・6月29日(土)	14
第 139 回 MMP®研究会 成熟市場へ参入商品を販売する「セールスステップの実践」5月11日(土)	166
紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション DVD 販売キャンペーン！	18
JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中！	19
各ホームページ&研修スケジュール	20

今号の表紙 ～富山県～

上段写真：深さ日本一とされる V 字谷「黒部峡谷」を走行する観光列車「黒部峡谷トロッコ電車」、冒険映画のワンシーンを切り取ったこの四季彩々の「自然景観」は深く訪問者の心に刻まれる。新緑や紅葉の時期は特に見事である。宇奈月駅から樺平駅の 20.1 km を結んだ黒部峡谷鉄道は、まさに非日常を体感できる観光資源である。

1月に発生した能登半島地震の影響で「鐘釣橋」に損傷が確認されたが、運行は 4 月中旬頃の運転開始予定である。新緑の峡谷観賞が楽しみである。



下段写真左：富山県の「鱒寿司」は、木製のわっぱ(器)に笹、酢飯、塩漬けたマスを入れ、重石で押し込んだ、江戸時代から多くの人々に親しまれてきた「押し寿司」である。殺菌効果が高い笹で包むことで、厳しい冬の保存食としていた郷土・伝統料理である。

笹は外さずに付属のナイフで切って食べるのが、通とされている。

下段写真右：光りながら泳ぐ姿が美しいホタルイカは、日本海を中心に日中は水深 200～600m あたり、夜は水深の浅い 30～100m あたりに生息する。産卵のために富山湾内に入ってくる 3 月から漁が解禁となり定置網で漁獲される。漁場が湾内なので高い鮮度であることと、肉厚の身が特徴の富山湾のホタルイカを食すなら、一番は「刺身」、プリプリ感がたまらない。醤油や酒、みりんなどを混ぜ合わせた特製ダレに漬けて作る「沖漬け」も最高である。

(第23回) MMP グループ全国大会盛況に開催



■MMP グループ全国大会及び、新春交流会が開催されました

MMP グループ全国大会が2024年1月20日(土)に久しぶりにリアルで銀座の中小企業会館にて開催されました。

全国津々浦々から参集いただき、とても有意義な交流会となりました。

1部では、冒頭に販路コーディネータ協会・副会長からの「あいさつ」と「MMの実践」の講演を幕開けとして、「コーディネーター大賞」の授与式、そして「MMP 研修」が4つグループに分かれて実施されました。1部終了後の2部懇親会でも、1部と変わらない人数の方々の参加を頂き、楽しいひと時を共有できました。

【今年の潮流/講師 笠谷】 サブタイトル「MMの実践」として、2024年の日本社会の大きな潮流に対し「MMP グループ」が向かうべき方向性を確認しました。

II、はじめに

- ・MMPグループは2001年創設から20年の節目を迎え、事業は新しいフェーズに面舵をとる。
- ・「物価上昇」と「賃金上昇」と「マーケティング5」
⇒ 4大マスメディアの影響が減少、オンラインメディア(SNS含む)の影響が増大
- ・高速通信によるコンテンツの進化、仮想現実マーケット、IOT、AI、高度化されたネクストテクノロジー
⇒ 次代の担うアルファ世代の領域であり、「IT弱者である中小企業」は淘汰される危機に直面

VII、MMPグループの2024年の目標

マネジメント・マーケティングの再確認

小笠会長の提言したMMとは、

「経営ビジョン、経営計画を含むあらゆる事業活動においてマーケティングは常に先行し、新たなマネジメントを生み出し、事業を創出」

マーケティングは「鳥の目」
横断的にシームレスで理解する「トンボの目」
MMCOは、「トンボの目」を持つ最高資格者

各事業コンテンツの強化

1. ブランドイメージの確立
2. 広報活動の強化
3. 資格取得者の支援
(教育ツールのブラッシュアップ)



【2023年コーディネーター大賞受賞者】

- ◇販路コーディネータ大賞 石井 ゆかり 様
アスリートフードマイスター・フードツーリズムマイスター
- ◇観光コーディネーター大賞 畑山 康博 様
生涯活躍のまちアドバイザー/内閣官房まち・ひと・しごと創生本部



【MMP研修】

- ◇A-1・2グループ（商販販促MMコーディネート） >>グループテーマ 「商品開発・改良と販路コーディネートの実践」

観光特産大賞で受賞した「観光特産の商品」を選択して、販路開拓を実践していくための企画を「MMP ワンシート企画書」にまとめた。



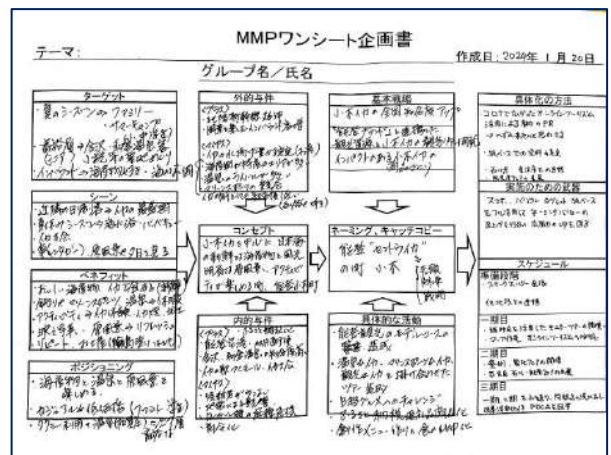
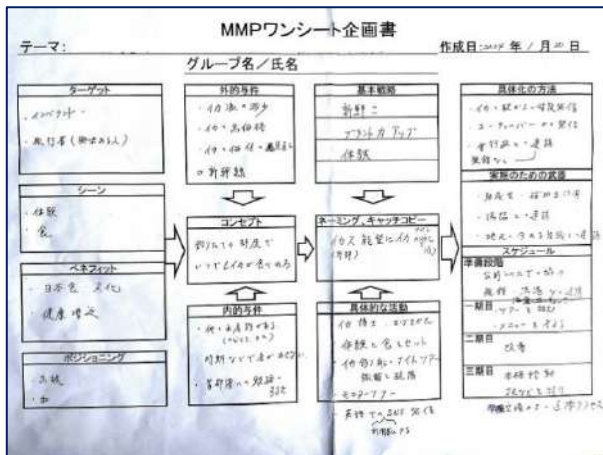
- ◇B グループ（教育） >>グループテーマ 「大学、専門学校、団体等での講義の導入とシラバスの作成の実際」

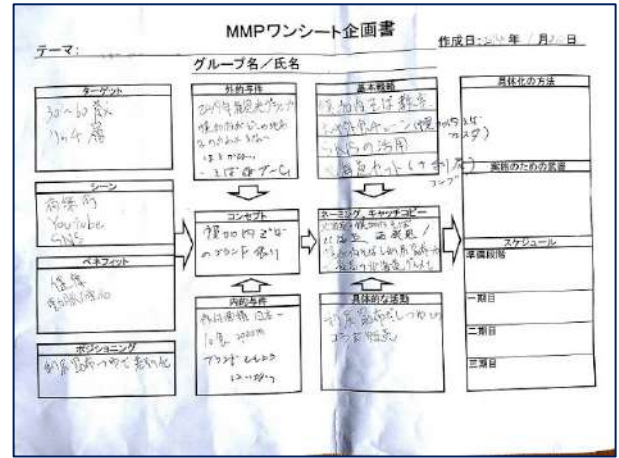
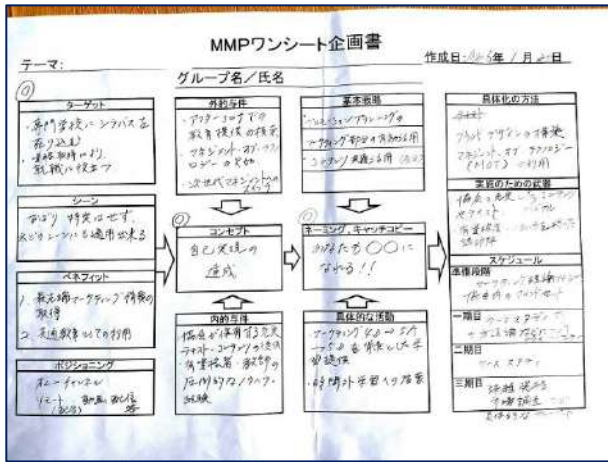
プロモーションプランナーの専門学校の学科教育において、学校に採用される興味あるシラバスと授業を企画するための「MMP ワンシート企画書」を検討した。



- ◇C グループ（観光コーディネート） >>グループテーマ 「観光5資源体系（観光特産大賞）の活用と実践」

観光特産大賞の商材を活用し、代表的交通機関（JAL、JRなど）、大手宿泊施設等連携し、集客を図る企画を「MMP ワンシート企画書」にまとめた。





【参加者の感想（抜粋）】（1部）

- ・さまざまな会員の方と交流ができる素晴らしい機会をいただきました。また来年も参加したいです。
- ・事前の MMP の解説では、非常に迫力のある講義を見ることができました。最新のマーケティングにおける考え方を垣間見ることができました。
- ・さまざまなキャリアをお持ちの方とディスカッションできて、発想の転換ができたことと合わせて、刺激をいただきました。
- ・会員のみなさんと MMP のワンシット企画書のワーキングを通して、まとまっていくのがとても楽しい作業でした。
- ・グループワーク以外の方とも交流が出来て満足でした。
- ・参加出来て私自身も勉強になりました。次年度も都合が合えば参加したいです。

（2部）

- ・1部 MMP グループワーキングのディスカッションをさせていただきました方と交流会でき、楽しい思い出となりました。
- ・いろいろなバックグラウンドを知ることができて興味深かったです。また、新たなネットワークも構築でき、有意義なものとなりました。



【全国大会の詳細はこちら】

http://www.jtcc.jp/event/jmc_zenkoku_2024.html

■「MMP ワンシート企画書」の作成手順について

全国大会の MMP 集合研修で採用した「MMP ワンシート企画書」の作成について、再確認する。

(1)特徴

- ①A4用紙1枚で作成する。たとえば「鳥の目」が森全体を一望できるように、全体を見渡すことで企画実施後の成否の検証が容易になる。
- ②シンプルなフォーマットが修正・追加などの作業を効率化・高速化する。
- ③MMP戦略シート作成の前段階的（プレ）に作成することで、本格的な企画書を起こす手順の強化が図れる。
- ④テーマの設定は「市場の視点」から見た「仮説づくり」から開始されなければならない。

(2)適用分野

事業計画、新規商品／商品改良開発企画／ブラッシュアップなど、シーンは規定されない。

(3)フォーマット

左から矢印に沿って記入していく。

基本スタンスは、3～4の柱に絞り、具体的な活動は基本スタンスの柱立ての順に、対応させて記載する。各枠囲みの中は、箇条書きにしたら、優先順に並べ替えてゆくことである。

(例)

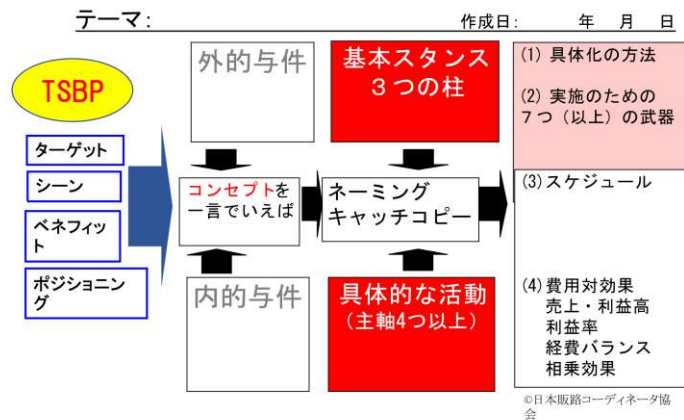
「基本スタンス→具体的な活動→具体化の方法→実施のための武器」

- (a)案→(a)案の活動案→(a)案の実施方法→(a)案実施の武器
- (b)案→(b)案の活動案→(b)案の実施方法→(b)案実施の武器
- (c)案→(c)案の活動案→(c)案の実施方法→(c)案実施の武器

(4)実践において

最初の企画書には、穴が開いていてもよい。概略のスケッチをするように作りあげることが大切である。この企画書を2、3日寝かせて、客観的な資料を収集し、空白を埋められる部分は埋めながら、冷静な目で、コンセプトから外的与件、内的与件の検証と、ポジショニング、ベネフィット、シーン、ターゲットングへと、逆に検証し、コンセプトが適合しているかどうか、検証を繰り返すことが重要である。

「MMワンシート企画書」



新生活応援キャンペーン！好評につき延長

観光特産士3級受験者限定：書籍【観光特産】プレゼント！



■新生活応援キャンペーン！100名様限定3月31日〆切

2024年上期 観光特産士3級の試験に申込・入金された方に、書籍「観光特産 日本の美味・名産」を無料でプレゼントするキャンペーンをおこなっております（送料別途500円）。併願受験・ペア受験の方もOK！楽しく学んで、合格を目指しましょう。

【詳細はこちらから】 https://jtmm.jp/spring_present/

※新刊「観光特産 日本の美味・名品」とは・・・

日本の美味・名品を知れば、旅が100倍楽しくなる!!

「食べる」「買う」という旅行が戻ってきたことで、あらためて地域の特産や名物料理などが人気になってきました。こちらの本は、地域の観光特産を知ることで、いつもの旅が100倍楽しくなることを応援します。観光特産とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」という意味です。そんな全国の観光特産がクイズ形式でたっぷり掲載された楽しい一冊となっております。

小塩稲之／編著 全国観光特産研究会／執筆協力 A5判/208頁(内カラー134頁) / 本体1,728円(税込1,900円)

また、こちらは全国観光特産検定3級の公式ガイドにもなっております。自分自身の実力を試すだけでなく、観光や流通、フードビジネス業界などへの就職、あるいは地域振興などのビジネスにも活かしていただけます！

【3級受験お申込はこちら】 https://jtmm.jp/spring_cam/



今さら聞けない、「観光特産大賞」とは??

「日本観光特産大賞」(<https://jtmm.jp/award/>)とは、毎年12月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。この活動の目的は、日本各地で育成されている観光特産品を再発見、再発掘し、一定の価値を付与することで、知名度やブランド力向上に寄与し地域の活性化を後押しすることです。また、協会では表彰された観光特産品の時代背景や社会的な価値などを今後も調査分析し、内外に発信をしてみたいです。



最終選考では7名の専門家が審査員となり、ノミネートされた特産品に1位から12位までランキングを付け、ポイントによる加点方式で集計し、「観光特産大賞 グランプリ」「金賞 優秀賞」「金賞 ニューウェーブ賞」を決定してゆきます。

【詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/award2023/>

■ 観光特産とは

当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「観光特産＝観光資源×地域特産」という公式で定義している。

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

1. 観光資源（5体系）を活用した地域の特産品、特産物であること。
2. 特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
3. 食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

■ 「地元の観光特産」を推薦しよう！

観光特産大賞エントリー応募は8月上旬から始まります。

推薦する特産の写真などは、応募フォームの「参考 URL」の項目に、下記のいずれかの URL を載せて応募します。

- ② 掲載されている参照先のページリンク
- ② インターネットのオンラインストレージ
(例 https://_/_/firestorage.jp/ など) にアップロードしてそのリンクを直接貼り付けて、お送りください。

日本観光特産大賞

「日本観光特産大賞」とは、一般社団法人日本観光文化協会が毎年12月に、食と観光、地元グルメ、お土産品などの年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。この活動の目的は、日本各地で育成されている観光特産品を再発見、再発掘し、一定の価値を付与することで、知名度やブランド力向上に寄与し地域の活性化を後押しすることです。また、協会では表彰された観光特産品の時代背景や社会的な価値などを今後も調査分析し、内外に発信をしてみたいです。

最終選考では7名の専門家が審査員となり、ノミネートされた特産品に1位から12位までランキングを付け、ポイントによる加点方式で集計し、「観光特産大賞 グランプリ」「金賞 優秀賞」「金賞 ニューウェーブ賞」を決定してゆきます。

※ 当協会において観光特産とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「観光特産＝観光資源×地域特産」という公式で定義しています。

大会発表までのスケジュール
 ノミネート募集開始：8月上旬
 ノミネート締め切り：11月上旬
 11月「観光特産大賞」発表
 12月表彰・プレスリリース

ノミネート応募
する特産品を1つ

観光特産士の推薦を受ける
ためには、日本観光特産大賞
ノミネート応募が必要です！

観光特産士になっても、
あなたも応募しよう

観光特産士

全国観光特産士会
 東京都北区赤羽西 1-22-15
 大塚コーポ
 web: www.jtmm.jp
 mail: info@jtmm.jp



■ 日本観光特産大賞のこれまでの実績

- <第1回：2019年> <https://jtmm.jp/award2019/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：北海道幌加内町『幌加内そば』
 - ・金賞「優秀賞」：岡山県真庭市『蒜山ヤマブドウのワイン』
 - ・金賞「ニューウェーブ賞」：徳島県吉野川市『美郷の梅』（梅酒特区）
- <第2回：2020年> <https://jtmm.jp/award2020/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：城下町・新潟県村上市 鮭のまち『村上鮭』
 - ・金賞「優秀賞」：ベニバナの郷・山形県河北町発祥『冷たい肉そば』
 - ・金賞「ニューウェーブ賞」：石川県能登町「イカの駅つくモール」と特産物「小木イカ」
- <第3回：2021年> <https://jtmm.jp/award2021/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」『広島県：瀬戸内 広島レモン』
 - ・金賞「優秀賞」『長崎県：五島手延うどん』
 - ・金賞「ニューウェーブ賞」『沖縄県海洋深層水』
- <第4回：2022年> <https://jtmm.jp/award2022/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：「静岡県 深海魚料理」
 - ・金賞「優秀賞」：「福岡県 うきはテロワール」
 - ・金賞「ニューウェーブ賞」：「新潟県 燕三条金物」
- <第4回：2023年> <https://jtmm.jp/award2023/>
- ・観光特産大賞「グランプリ」：「香川県：小豆島素麺」
 - ・金賞「優秀賞」：佐賀県：呼子のイカしゅうまい
 - ・金賞「ニューウェーブ賞」：兵庫県：淡路の生しらす丼

【観光特産大賞エントリー応募予定（8月上旬～）】

モーイブ（モーニング・イブニング）講座 今期から待望の開催！

通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」

が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネート」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1ヶ月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO (Online Merges with Offline)」デジタル(オンライン)を前提として、リアルの世界(オフライン)もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリキングといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座とは、「モーニング講座コース：平日AM6時～9時迄」「イブニング講座コース 平日AM11時～PM9時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたいけど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

短期合格者のメソッドを詰め込んだ革新的なスマホ学習で、仕事や家事の合間でも着実に学力アップ。忙しいあなたの毎日に寄り添う“パートナー”として、資格合格までの道のりに伴走します。

「忙しくて勉強時間が取れない…「一人では挫折してしまいそう…」忙しい毎日でも、3スピード合格を目指せます！

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はこちらからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>



MMP リーダー研修

地域特産(弁当、総菜、お土産品)の強みを生かした商品開発

事例研修 2024年3月23日(土) 15:00~16:30(オンライン)

集合研修 2024年4月20日(土) 14:00~16:30(リアル会場)

【テーマ】 あなたのための商品開発、「誰かにシェアしたくなる」モノづくり

地域特産品を使った商品開発を行う際に必要なことは、現地の方々へどれだけ深く聴き取り(インタビュー)ができるかどうかにかかってくる。本セミナーでは、消費者のニーズに沿った商品を企画するにあたり、「誰かにシェアしたくなる」モノづくりをお伝えします。「SDGs」というキーワードから、「そこにしかない強み」「その地域だからこそその強み」を地域特産に絡めて開発した弁当、総菜、お土産品についてお話しします。



【セミナー概要】

1. コロナ禍を経てからの意識の変化
2. 観光特産物×SDGs
3. 五感をフル活用して地域の特産物で総菜開発に取り組む

次の課題をお持ちの方は、解決のヒントを得るためにぜひご覧ください。

地域特産を生かしたものづくりでどこに焦点をあてたらよいか。

社会課題やSDGsに興味がある方、またその解決に課題をお持ちの方

【こんな内容が学べます! / アジェンダ】

1. 購入する側が手に取りたくなる商品づくり。
2. つくる側に寄り添い、SDGsにも貢献できる商品開発
3. 「ここでしか」「ここだから」できる戦略

【こんな方におすすめです】

観光特産を使った商品開発をされておられる方。

どのターゲットに向けて発信したらよいか迷っている方。

地域特産の切り口を模索されている方。

【詳細はこちら】 http://www.jtcc.jp/event/mmp_bosyuu.html

【日時】 事例研修 2024年3月23日(土) 15:00~16:30(オンライン)

集合研修 2024年4月20日(土) 14:00~16:30(リアル会場)

◇研修終了後に、任意で参加者同士の横のつながりを深める懇親会を開催いたします。

【受付期限】 申し込み締め切り 2024年4月18日(木)

【会場】 「東京都立産業貿易センター 台東館（予定）〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-6-5

【料金】 研修料 〔協会会員〕 5,500 円（税込）
〔一般〕 7,150 円（税込）

※事例の説明資料を送付します

※JRM セールスレップ・販路コーディネータ協同組合の組合員の方は研修料無料

- ◇ 新規の方は、新規者用資料の購入が必須です。
新規者用資料「MMP®リーダーの手引き」+DVD「基本講座」（別途 3,300 円（税込））
- ◇ 受講後 1 ヶ月以内に小論文を提出してください。
 - 1) MMP の活用について
 - 2) MMP ツールの活用について
 - 3) MMP 研修の実践

作成規定：

- ・一般的な小論文の体裁をご参考に作成願います。
- ・基準文字数は、7,000 字です(図等除く)。
- ・日本語で書かれたもので、未発表のものに限ります。
- ・統計、図表、文章等を引用する場合には、出所を必ず明記してください。
- ・著作権は本人に帰属しますが、当協会の資料として使用させていただくことがございます。
- ・優れた論文は、その内容を情報誌「エキスパート」等に掲載させていただくことがございます。論文のままの掲載はございません。

【講師】 石井ゆかり（イシイ ユカリ）

商社で貿易事務を担当。アスリートとアスリートをサポートする方をターゲットとしたレシピ開発に強みを持ち、日刊スポーツ社「アスレシピ」にてアンバサダーとしてレシピ提供。熊本・人吉球磨地方の農泊活性のお手伝いを担うため YouTube チャンネル「人吉のお母さん」をひまわり亭プロジェクトメンバーと作成。現在、熊本県内にて球磨地方の商品開発中、熊本県内味噌醤油屋の販路拡大に携わる。青森・ねぶた漬の「ご飯のおともプロモーション活動」にレシピ開発で携わる。



■事前講義

事前講義は、MMP リーダーが MMP を実施できるように、テキスト「MMP リーダーの手引き（改訂新版）」に沿って、MMP の進め方の説明を行います。

さらに MMP で活用する代表的なツール「MMP 戦略ロードマップ」を仕上げるために、参加者全員が、MMP ワンシート企画書を提出できるように、作成ガイドとリーダー理論などを講義します。

■MMP ワンシート企画書提出

事前講義で説明される事例を聞いて、『MMP ワンシート企画書』などを講師あてに提出していただきます。

自分なりに論点を整理してから MMP に臨むため、ほかの参加者の意見や講師のアドバイスを参考に、解決策の策定に向けて集中できます。

この体験により、自分がプロジェクトのリーダーとして、MMP 戦略会議を開催、実施する際のイメージをつかむことができます。

【詳細はこちら】 http://www.jtcc.jp/event/mmp_bosyuu.html

◆「MMP リーダーの手引き（改訂新版）、DVD」 3,300 円 ※送料 300 円

【協会会員の方お申込み】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/k/form.cgi>

【一般の方お申込み】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/q/form.cgi>

参加の上、論文を提出すると「MMP®リーダー」として認定され、認定証が発行されます

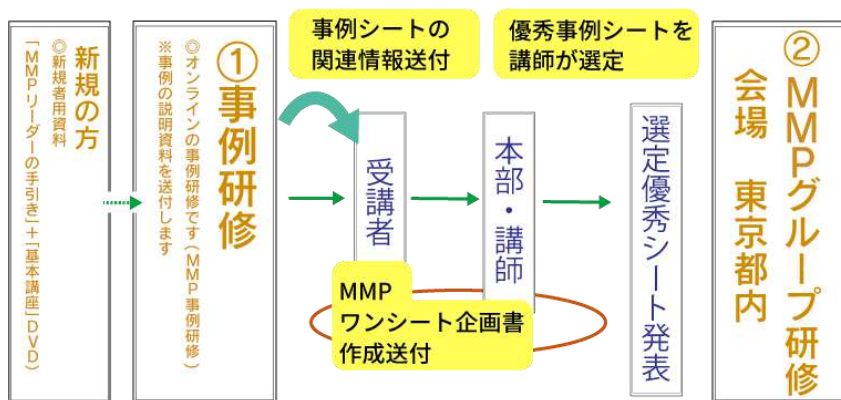
<表>



<裏>



MMP®リーダー研修のシステム構図



MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO を受験できる。MMCO 資格者は、さらに他の条件（下記）を取得すると研究員に応募できる。

MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいる。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM（マネジメントマーケティング）の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えている。



<https://www.jmmp.jp/labo/>

【事業ミッション】 「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動



【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者（統括リーダーまでは必要なし）

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/labo/research/index.html>

商品開発士<Product producer> 研修+小試験(リアル配信) 2回実施、3月30日(土)・6月29日(土)

市場調査・現場の情報収集・アイデア蓄積から始まり、商品コンセプト、需要シミュレーション、顧客へのプレゼンテーション、生産部門との調整、試作品の評価、価格決定、販売戦略などを行うのが商品開発士です。

【商品開発士会のHPはこちら】 <https://www.jmcp.jp/>



■ 商品開発士研修 リアル配信+オンライン小試験 2回実施 【24商2】

【第1回】小試験実施日 2024年3月30日(土)

オンライン研修(リアル配信) 13:00~16:00

研修小試験(オンライン) 16:10~16:50

受付締切日 2024年3月21日(木)

【お申込みはこちらから】 <https://www.jmcp.jp/cgi-bin/m/form.cgi>

【第2回】小試験実施日 2024年6月29日(土)

オンライン研修(リアル配信) 13:00~16:00

研修小試験(オンライン) 16:10~16:50

受付締切日 2024年6月20日(木)

【会場】 両試験日とも オンライン受験

【受講料】 両試験日とも 30,800円(税込) ※研修受講料および資格認定小試験受験料を含む

【お申込み】 <https://www.jmcp.jp/cgi-bin/m2/form.cgi>

≫資格認定研修

本資格認定研修は、当協会の認定する研修と研修後の小試験により、資格認定を行うものです。小試験は、研修修了後に実施します(一斉試験は免除されます)。本研修プログラムは当日、商品プランナー公式テキスト、用語集にて、研修を実施しますのでご持参ください。

≫資格認定小試験の合格基準

- ・合計点が満点の60%以上。
- ・学科試験の出題範囲

商品プランナー公式テキストおよび商品開発士用語集に準じる。

テキストの内容と、それを理解した上での応用力を問う(選択式)。

※本研修では、小試験が併設されておりますので、事前に各種教材により、学習を進めてから受講ください。

≫研修・講義

商品開発士の役割及び業務等」の講義

≫受講資格

- ・日本商品開発士会会員（商品プランナー資格を有する者）

≫商品開発士資格基準

市場調査・現場の情報収集・アイデア蓄積から始まり、商品コンセプト、需要シミュレーション、顧客へのプレゼンテーション、生産部門との調整、試作品の評価、価格決定、販売戦略などを行う知識と技術を身に付けている者。

≫研修内容

・商品開発士公式テキストおよび事例問題、用語集より実施。資格認定小試験は、公式テキスト、商品開発士用語集より出題されます。

≫資格認定小試験合格基準

- ・合計点が満点の60%以上。

≫受講料（小試験含む）

- ・30,800円（税込）

※研修受講料および資格認定小試験受験料を含む

※商品開発士公式テキスト、商品開発士用語集は別途ご購入の上、学習を進めてください。

※お申込みと同時に受講料をお支払いください。振込料はご負担ください。

お申込み日より3日以内にご入金いただけない場合は、受講をお断りする場合がございます。

※〔JMC研修専用口座〕PayPay銀行 すずめ支店(普通)1095841 社団法人日本販路コーディネータ協会

≫申込方法

・各研修専用お申し込みフォームより受け付けております。お申し込みフォームに必要事項をご記入の上、送信していただいた後、お申込み内容の控えと受講料ご入金先口座等を記載したご案内メールを自動配信させていただきます。

・ご入金の確認が出来ましたら、電子メールにてご連絡いたします。※ テキスト類をお申込みいただいた方には、お申込みいただきましたご住所へテキストを送付させていただきます。

≫注意点

・研修・試験料とテキスト代は、すべて合算でお振り込みいただけます。テキスト等の教材はご入金確認後発送いたします。・ご入金期限に間に合わない場合、別途ご入金予定日をメールにてご連絡ください。

【詳細はこちら】

https://www.jmcp.jp/training/product_planning.html

【お問い合わせはこちらから】

<https://www.jmcp.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



商品開発士公式テキスト
スト ≧5,280円



商品開発士
事例問題



商品開発士事例問題
≧1,650円

第139回 MMP®研究会 成熟市場へ参入商品を販売する「セールスステップの実践」 5月11日(土) 15:00~17:00 赤羽会館(リアル開催)

MMP ワンシート企画書の活用で、「売れる仕組みづくり」の実践、コンセプト・ターゲットで、販路先はほぼ特定できる市場の勝負は9割決まる！～



【詳細はこちら】

<http://www.jtcc.jp/event/mm139.html>

【こんな内容が学べます！／アジェンダ】

「環境の変化・ライフスタイルの多様化」により市場が求める理想の生活は変化している。

市場も凄まじい変化が起こっている。

そこで、ペルソナマーケティングを活用した手法を解説しながら

本物志向の市場に対して、どのように新しい需要を生み出し、他社との差別化を図るか、新しい需要を生み出にはどうすればよいかという視点の的を絞り、「他社との差別化ができる提案」について、解説する。

「他社との差別化ができる提案とは」

1. マトリックスを活用したペルソナマーケティング
2. 「本物志向」とSDGs
3. 消費者の「欲しい」を提供する手法
4. ペルソナを使ったマーケティングの成功事例など

【こんな方におすすめ】

- ・理論は分かったがどう活かしたらいいのか？といった疑問をお持ちの方
- ・業界における最新の情報が知りたい方

- 【日時】 2024年5月11日(土) 15:00~16:30
【会場】 赤羽会館 〒115-0044 東京都北区赤羽南 1-13-1
【セミナー参加費】 協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円 / 組合員無料
【申込〆切】 2024年5月2日(木)
【入金〆切】 2024年5月7日(火)
【詳細はこちら】 <http://www.jtcc.jp/event/mm139.html>
【お申込み】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/v2/form.cgi>

【講師】 根本 明彦 (ネモト アキヒコ)

所属：The 営業部ドットコム株式会社 代表取締役
大手百貨店での売場を経て、国内大手情報機器メーカーでの営業マネージャーとして営業で活躍。その後、セールスステップとして独立し、The 営業部ドットコム(株)を設立。都道府県中小企業支援機関の営業専門家として販路開拓を希望する中小企業と契約し、実績をあげている。セールスステップ・販路コーディネータ協同組合理事長、(一社)JMC 認定講師、セールスステップマイスター、マネジメントマーケティングコーディネーターなど。



ご案内ホームページ	
観光プランナー・観光士・観光コーディネーター資格	http://www.jtcc.jp
観光特産士会・観光文化協会	https://www.jtmm.jp
販路コーディネータ・MMCO資格	https://www.hanro.jp
営業士資格	https://www.nrep.jp
商品プランナー・商品開発士・商品開発コーディネーター資格	https://www.jmcp.jp
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	http://www.e-rep.jp
セールスレップ資格	https://www.jrep.jp
プロモーション資格	https://www.jsp.or.jp
2024年上期全国一斉試験	
2024年6月9日(日)	
日本観光士会資格認定研修プログラム ※最新はホームページをご覧ください	
観光プランナー研修	2024年4月13日(土) 2024年5月18日(土) 2024年7月20日(土) リアル研修 2024年8月4日(日)
観光士研修	2024年4月21日(日) 個別対応 2024年4月27日(土) リアル研修 2024年7月6日(土) リアル研修 2024年7月21日(日)
観光コーディネーター研修	2024年8月11日(日)
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
販路コーディネータ3級研修	2024年4月6日(土) 2024年5月19日(日) 2024年5月25日(土) 集合研修 2024年8月3日(土)
販路コーディネータ2級研修	2024年7月20日(土)
販路コーディネータ1級研修	2024年8月24日(土)

日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
商品プランナー研修	2024年4月14日(日) リアル研修 2024年5月18日(土) 2024年7月13日(土) リアル研修 2024年8月4日(日)
商品開発士研修	2024年3月30日(土) リアル研修 2024年6月29日(土) リアル研修 2024年7月21日(日)
商品開発コーディネーター研修	2024年8月10日(土) リアル研修
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
セールスステップ3級研修	2024年4月7日(日) 2024年5月19日(日) 2024年5月25日(土) 集合研修 2024年8月3日(土)
セールスステップ2級研修	2024年7月20日(土)
セールスステップマイスター研修	2024年8月24日(土)
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
プロモーションプランナー研修	2024年4月21日(日) 2024年5月18日(土) 2024年7月14日(日) リアル研修
プロモーションプロデューサー研修	2024年6月30日(日) リアル研修 2024年7月21日(日)
プロモーションコーディネーター研修	2024年8月12日(月・祝)

観光エキスパート2024年4月号

2024年3月15日発行

発行 (一社) 日本観光文化協会 <https://www.jtmm.jp/> <http://www.jtcc.jp/>

協力 セールスステップ・販路コーディネータ協同組合 (一社) 日本販路コーディネータ協会

お問い合わせ先 <https://jtmm.jp/contact/><http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

※掲載されているテキスト、画像等の無断転載を禁じます。